

弥刀支店が特殊詐欺防止で感謝状拝受

～「預手プラン」利用で警察と連携し、オレオレ詐欺を未然防止～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）では、全店あげて特殊詐欺被害の未然防止に積極的に取り組んでいます。

今般、「預手プラン」の適切な対応によりオレオレ詐欺を未然に防いだとして、6月13日（水）に弥刀支店（東大阪市、支店長 石川武士）が布施警察署長から感謝状を拝受しました。

なお、当金庫は、27年度に6店舗、28年度に2店舗、29年度に5店舗が警察署から感謝状をいただいております。今年度は、城東支店、東部市場支店、八尾西支店、東成支店に続き5店舗目になります。

当金庫は、お客さまの大切なご預金をお守りするため、これからも声かけを励行するとともに、警察との連携を一層強化し、特殊詐欺被害の未然防止に努めてまいります。

記

1. 表彰事例

高齢のご夫婦から「親戚に不幸があり現金が必要になったので、普通預金口座から500万円を現金で出金したい」との申し出があったが、職員が疑問を感じて詳しく伺ったところ「実は、息子から電話がありお金が必要になった」とのこと。しかし、不審な点が見受けられたため、「預手プラン」に基づいて警察署へ通報し、詐欺を未然に防止した。



布施警察署長から感謝状を受ける弥刀支店職員

以上